

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6-C03
- 2 報告者 川口 大輔 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 フッ素ガスを用いた機能性分子の創出
- 5 使用装置名 microTOF
- 6 利用期間 令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 含フッ素化合物に関してmicroTOFを用いて高分解能質量測定を行った。
- 8 社会・経済への波及効果 含フッ素化合物の合成・機能解析によって新たなマテリアル開発につながると考えられる。

9 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果(発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表した場所(学会等名)	発表した時期	国内・外の別
ポリ(ノナフルオロブチルスチレン)の合成と静的/動的ぬれ性(ポスター)	赤松 美里,宇野 誠人, 杵山 真史, 相川 光介, 岡添 隆, 川口 大輔	第13回フッ素化学若手の会	2024/12/18-19	国内

10 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文(発表題目)	発表者氏名	発表した場所(学会誌・雑誌等名)	発表した時期	国内・外の別
Exceptionally Short Tetracoordinated Carbon-Halogen Bonds in Hexafluorodihalocubanes	Masafumi Sugiyama, Yuta Uetake*, Nozomu Miyagi, Masaaki Yoshida, Kyoko Nozaki, Takashi Okazoe, Midori Akiyama*	Journal of the American Chemical Society	2024/10/29	国外